



4. 評価

|          |                              |                        |    |  |
|----------|------------------------------|------------------------|----|--|
| (1) 必要性  | 総合計画の目標に結び付く事務・事業か           | 評価<br>A. 結びつく          | 理由 | 「花とレンガのまち」の発信手段として、公共用地の緑化に取り組んでいるため、A評価とする。       |
|          | 町民のニーズに即した事務・事業か             | 評価<br>B. ニーズが横ばいの事業である | 理由 | 継続して実施しているため、ニーズは横ばいとした。                           |
| (2) 効率性  | 事務・事業の実施に係る民間活力利用の可能性はあるか    | 評価<br>A. 実施済み・できない     | 理由 | 現状として町民主体として実施している事業であるため、実施済みとした。                 |
|          | 類似事業との統合・連携や予算やコスト削減の可能性はあるか | 評価<br>B. 検討の余地あり       | 理由 | すでにコスト削減を実施しているが、団体の負担や財政的な負担の観点からも、引き続き検討し実施していく。 |
| (3) 公平性  | 事業の受益者に偏りがなく公平性保たれているか       | 評価<br>A. 保たれている        | 理由 | 駅前や公道を活動場所としているため、公平性は保たれている。                      |
|          | 事業の受益者負担割合は妥当か               | 評価<br>A. 妥当である         | 理由 | 不特定多数の町民が、花と緑の景観を楽しむことができ、受益者の負担割合は適当である。          |
| (4) 総合評価 | 事業再検討の余地                     | 評価<br>B. 再検討の余地はない     | 理由 | 引き続きコスト削減を検討し、改善していく。                              |
|          | 事業終了の可能性・終了条件の有無             | 評価<br>A. 事業終了の可能性はない   | 理由 | 町の景観形成の観点から考慮しても、事業の継続は必要である。                      |

5. 今後の課題・方向性

|              |      |   |         |  |
|--------------|------|---|---------|--|
| (1) 改善点      | 主担当者 | 現在は、各団体が積極的に活動しているが、会員の高齢化が進んでおり且つ新規の会員数も増えていない状態である。活動を活性化させるためには、ボランティア活動に取り組みやすい環境づくりや若い年代への周知啓発活動が必要である。また、庁内の植栽活動や町HPやSNSを活用して、活動状況をアピールし2022年のいちご一会とちぎ国体のおもてなし事業(プランターによる植栽事業)に繋げていく。 |         |  |
| (2) 評価・今後の方針 | 1次評価 | 担当係長  | 評価      | 今後の方向性   |
|              |      |   | C. 事業継続 | 限られた予算を効率よく活用し、町のイメージアップに繋げる事業を町民の方々と協働しながら展開していく。             |
|              | 2次評価 | 所属長   | 評価      | 今後の方向性   |
|              |      |   | C. 事業継続 | 「花とレンガのまち」を町のキャッチフレーズとしており、ボランティア団体の支援をいただきながら継続的に事業を進めるべきである。 |
|              | 3次評価 | 町長  | 評価      | 今後の方向性   |
|              |      |   |         |  |

令和2年度 野木町総合計画進行管理 兼 事務事業評価シート(令和元年度実績分)

1. 事業の位置づけ

|                                  |                                     |                  |               |      |           |
|----------------------------------|-------------------------------------|------------------|---------------|------|-----------|
| (1) 事務事業名                        | 協働推進事業                              |                  | (2) 新規・継続評価の別 | 継続   |           |
| (3) 総合計画<br>施策体系<br>における<br>位置づけ | 施策体系                                | 施策分野別計画          | (4) 担当<br>部署  | 部(局) | 町民生活部     |
|                                  | 基本目標                                | 支えあい・心ふれあうやさしいまち |               | 課    | 生活環境課     |
|                                  | 分野別目標                               | 心のかようあたたかいまちづくり  |               | 係    | 協働のまちづくり係 |
|                                  | 施策分野                                | ふれあいの拠点づくり       | (5) 主担当者区分    | 主事   |           |
|                                  | 施策                                  | 協働のまちづくりの推進      | (6) 関連する課     |      |           |
| (7) 根拠法令・条例・規則<br>・要綱等           | 野木町ボランティア支援センター管理設置条例、野木町協働のまちづくり指針 |                  |               |      |           |

2. 事業内容・投入コスト

|              |             |   |      |              |
|--------------|-------------|---|------|--------------|
| (1) 事業<br>内容 | 事業の対象になる相手方 | すべての町民  | 実施期間 | H31.4 ~ R2.3 |
|              | 事業内容        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民活動やボランティア活動の拠点として「ボランティア支援センター」の充実を図り、町民が活動に参加しやすい体制の整備を図る。</li> <li>・協働のまちづくり支援事業やわがまち未来創造事業など、活動に対する支援制度を実施し、町民の自主的で公共的・公益的な活動に対し、事業費の助成をする。</li> <li>・NPO活動支援(法人認証関係事務、情報提供等)</li> </ul> |      |              |
|              | 前年度から改善した点  | ボランティア支援センター(きらり館)を拠点とした新たな交流の場として、『街角カフェ』を実施し各団体間及び館利用者との交流を図った。   |      |              |

| (2) 投入コスト | 会計  |     | 区分    |              | 単位           | 平成29年度<br>(実績) | 平成30年度<br>(実績) | 令和元年度<br>(実績) | 令和2年度<br>(見込み) | 令和3年度<br>(見込み) |       |
|-----------|-----|-----|-------|--------------|--------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|-------|
|           | 事業費 | 事業費 | コスト総額 |              |              | 千円             | 21,060         | 9,803         | 7,879          | 8,375          | 4,842 |
|           |     |     | 事業費等  |              |              | 千円             | 16,286         | 5,067         | 3,037          | 3,533          | 0     |
| 財源内訳      |     |     | 国支出金  |              |              | 千円             |                |               |                |                |       |
|           |     |     | 県支出金  |              |              | 千円             | 3,201          | 1,450         | 250            | 500            |       |
|           |     |     | 地方債   |              |              | 千円             |                |               |                |                |       |
|           |     |     | その他   |              |              | 千円             | 33             | 33            |                |                |       |
|           |     |     | 一般財源  |              |              | 千円             | 13,052         | 3,584         | 2,787          | 3,033          |       |
| 人件費       |     |     | 千円×人役 | 4,774        | 4,736        | 4,842          | 4,842          | 4,842         |                |                |       |
| 正規職員      |     |     | 千円×人役 | 5,968 × 0.80 | 5,920 × 0.80 | 6,053 × 0.80   | 6,053 × 0.80   | 6,053 × 0.80  |                |                |       |
| 正規職員時間外勤務 |     |     | 千円×人役 | 402 ×        | 357 ×        | 470 ×          | 470 ×          | 470 ×         |                |                |       |
| その他職員     |     |     | 千円×人役 | ×            | ×            | ×              | ×              | ×             |                |                |       |

3. 活動指標・成果指標

| (1) 活動指標 | 事務・事業を実行するための手段  | 指標名                      | 単位 | 平成30年度 |       |        | 令和元年度 |       |        |
|----------|--|--------------------------|----|--------|-------|--------|-------|-------|--------|
|          |  |                          |    | 目標     | 実績    | 達成度(%) | 目標    | 実績    | 達成度(%) |
|          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア支援センター管理・運営</li> <li>・協働のまちづくり支援事業補助金交付</li> <li>・わがまち未来創造事業(県連携事業)</li> <li>・NPO団体への情報提供及び相談</li> </ul>             | ボランティア支援センター登録団体数        | 団体 | 120    | 108   | 90.0   | 120   | 96    | 80.0   |
|          |  | 協働のまちづくり支援事業補助金交付団体数     | 団体 | 6      | 1     | 16.7   | 2     | 2     | 100.0  |
|          |  | NPO認証団体数                 | 団体 | 6      | 6     | 100.0  | 6     | 5     | 83.3   |
| (2) 成果指標 | 事務・事業を実行したことによる成果  | 指標名                      | 単位 | 平成30年度 |       |        | 令和元年度 |       |        |
|          |  |                          |    | 目標     | 実績    | 達成度(%) | 目標    | 実績    | 達成度(%) |
|          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ボランティア団体紹介パンフレット」等を使って、町民へのボランティア活動のPRと参加促進を図った。</li> <li>・他市との交流会では、団体と団体、団体と中間支援センターとの交流を図り、きっかけ作りをすることができた。</li> </ul> | ボランティア支援センター利用者数         | 人  | 6,000  | 7,195 | 119.9  | 6,000 | 7,165 | 119.4  |
|          |  | わがまち未来創造事業で実施したイベントの来場者数 | 人  | 6,000  | 8,250 | 137.5  | 360   | 427   | 118.6  |
|          |  | NPO認証団体文書処理件数            | 件  | 6      | 6     | 100.0  | 5     | 5     | 100.0  |

4. 評価

|             |                              |                        |    |  |
|-------------|------------------------------|------------------------|----|--|
| (1)<br>必要性  | 総合計画の目標に結び<br>付く事務・事業か       | 評価<br>A. 結びつく          | 理由 | 行政、町民、地域等が役割分担し、パートナーとしてまちづくりを進める必要がある。  |
|             | 町民のニーズに即した事務・事業か             | 評価<br>B. ニーズが横ばいの事業である | 理由 | 継続して実施しているため、ニーズは横ばいとした。   |
| (2)<br>効率性  | 事務・事業の実施に係る民間活力利用の可能性はあるか    | 評価<br>C. 検討の余地あり       | 理由 | 県内の市民活動支援センター等に関しては、指定管理によりNPO法人等が運営しているところも多くあり、民間活力利用は可能である。   |
|             | 類似事業との統合・連携や予算やコスト削減の可能性はあるか | 評価<br>B. 検討の余地あり       | 理由 | ボランティア支援センターに指定管理制度を導入すれば、コストの削減は可能となる。  |
| (3)<br>公平性  | 事業の受益者に偏りがなく公平性保たれているか       | 評価<br>A. 保たれている        | 理由 | ボランティア支援センターの施設利用については、登録制であるが、ふれあいの場としてはすべての町民に対し広く提供している。また、補助金等についても広報等を利用し広く周知していることから、公平性は保たれている。 |
|             | 事業の受益者負担割合は妥当か               | 評価<br>A. 妥当である         | 理由 | ボランティア支援センター登録団体の活動は、無償の活動であるため、会館室使用料は無料であり、現状が適当であると考ええる。  |
| (4)<br>総合評価 | 事業再検討の余地                     | 評価<br>B. 再検討の余地はない     | 理由 | ボランティア支援センターの運営について、民間活力を取り入れることにより、コスト削減や新たなサービスの提供の可能性が考えられるが、民間に移行するにあたっては関係機関と協議が必要となる。            |
|             | 事業終了の可能性・終了条件の有無             | 評価<br>A. 事業終了の可能性はない   | 理由 | これからのまちづくりは、町民と協働で築いていく必要があるため、協働推進事業を終了する必要性はない。  |

5. 今後の課題・方向性

|                  |                  |   |  |   |
|------------------|------------------|---|--|---|
| (1)<br>改善点       | 主<br>担<br>当<br>者 | 協働のまちづくり事業の各団体が、補助金に頼らず独立して事業が行っていけるよう行政の立場として、サポート及び情報提供等を行っていく。町民活動が、団体間内だけでの活動にならないよう、町の活性化に繋がっていくようなサポートを行っていく。 |  |   |
| (2)<br>評価・今後の方針  | 1<br>次<br>評<br>価 | 担<br>当<br>係<br>長  | 評価   | 今後の方向性  |
|                  |                  |   | C. 事業継続  | 補助金等の支援終了後も、事業が継続して実施できるよう、ボランティア支援センターと協力してフォローを続けていく。 |
|                  | 2<br>次<br>評<br>価 | 所<br>属<br>長   | 評価   | 今後の方向性  |
| C. 事業継続          |                  |   | 町民の自主的、公益的な活動を支援する事業として定着している。今後とも豊かで活力あるまちづくりのために必要な事業と捉える。 |   |
| 3<br>次<br>評<br>価 | 町<br>長           | 評価  | 今後の方向性   |   |
|                  |                  |   |  |   |

## R1年度 実績

| 歳入              | 人権推進事業    | 協働推進事業    | 花と緑いっぱい運動 | 男女共同参画事業 |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|----------|
| (県)人権の花贈呈       | 30,000    |           |           |          |
| (県)わがまち未来創造事業   |           | 1,284,000 |           |          |
| 歳出              | 人権推進事業    | 協働推進事業    | 花と緑いっぱい運動 | 男女共同参画事業 |
| 報償費             |           | 20,000    |           |          |
| 報償費             |           |           | 2,500     |          |
| 報償費             |           |           | 10,000    |          |
| 消耗品             |           |           | 691,860   |          |
| 食料費             |           |           | 3,412     |          |
| 光熱水費            |           |           | 17,888    |          |
| 補助金(協働のまちづくり)   |           | 120,000   |           |          |
| 補助金(わがまち)       |           | 500,000   |           |          |
| 燃料費             |           | 8,731     |           |          |
| 修繕費             |           | 64,465    |           |          |
| 自賠償保険料          |           | 25,070    |           |          |
| 車検代行手数料         |           | 9,740     |           |          |
| 重量税             |           | 8,200     |           |          |
| 報償費             |           | 20,000    |           |          |
| 消耗品             |           | 274,045   |           |          |
| 食料費             |           | 4,974     |           |          |
| 光熱水費            |           | 378,799   |           |          |
| 修繕費             |           | 33,324    |           |          |
| 電話料等            |           | 239,062   |           |          |
| 傷害保険料等          |           | 6,000     |           |          |
| ネットワーク保守        |           | 16,500    |           |          |
| 警備業務外2業務        |           | 91,560    |           |          |
| コピー機等使用料        |           | 635,093   |           |          |
| 備品購入費(パソコン)     |           | 575,300   |           |          |
| 報償費             |           | 0         |           |          |
| 消耗品費            |           | 2,948     |           |          |
| 食料費             |           | 2,989     |           |          |
| 同和对策専門委員報酬      | 102,000   |           |           |          |
| 人権推進審議会委員報酬     | 0         |           |           |          |
| 報償費             |           |           |           | 3,500    |
| 報償費             |           |           |           | 5,891    |
| 報償費             | 14,250    |           |           |          |
| 報償費             | 35,000    |           |           |          |
| 報償費(男女共同参画審議会)  |           |           |           | 0        |
| 普通旅費            | 450,028   |           |           |          |
| 消耗品             | 237       |           |           |          |
| 消耗品             | 2,000     |           |           |          |
| 消耗品             | 327       |           |           |          |
| 消耗品             | 132       |           |           |          |
| 消耗品             | 1,863     |           |           |          |
| 消耗品             | 2,253     |           |           |          |
| 消耗品             |           |           |           | 45,000   |
| 消耗品             | 10,080    |           |           |          |
| 食料費             | 0         |           |           |          |
| 人権推進業務          | 2,400,000 |           |           |          |
| 町民アンケート委託料      | 1,959,424 |           |           |          |
| 文化会館使用料         | 0         |           |           |          |
| 映画会フィルム借上げ料     | 0         |           |           |          |
| 女性活躍推進啓発物品      | 0         |           |           |          |
| 普通旅費            | 15,000    |           |           |          |
| 人権の花 花苗代消耗品費    | 63,994    |           |           |          |
| 印刷製本費           | 2,592     |           |           |          |
| 栃木人権擁護委員協議会     | 49,000    |           |           |          |
| 栃木人権擁護委員協議会第二部会 | 95,000    |           |           |          |
| 関係会議            | 15,000    |           |           |          |
| 町人権擁護委員会        | 25,000    |           |           |          |
| 講師謝礼等           |           |           |           | 90,000   |
| 消耗品費            |           |           |           | 7,010    |
| 印刷製本費           |           |           |           |          |
| 町支出合計           | 5,243,180 | 3,036,800 | 725,660   | 151,401  |
| 補助金分減額          | 5,213,180 |           | 725,660   |          |

## 令和2年度

| 歳入           | 協働推進事業    | 花と緑いっぱい運動 |
|--------------|-----------|-----------|
| わがまち未来創造事業   | 500,000   |           |
| 歳出           | 協働推進事業    | 花と緑いっぱい運動 |
| 報償費          | 40,000    |           |
| 報償費          |           | 10,000    |
| 報償費          |           | 6,000     |
| 消耗品費         |           | 700,000   |
| 食料費          |           | 5,000     |
| 光熱費          |           | 24,000    |
| まちづくり支援事業補助金 | 320,000   |           |
| わがまち未来創造事業   | 1,000,000 |           |
| 燃料費          | 29,000    |           |
| 修繕費          | 55,000    |           |
| 自賠責保険料       | 26,000    |           |
| 車検代行手数料      | 10,000    |           |
| 重量税          | 9,000     |           |
| 地域デビュー講座     | 15,000    |           |
| 各種ボランティア講座   |           | 15,000    |
| 各種ボランティア講座   |           | 9,000     |
| 各種ボランティア講座   |           | 5,000     |
| 消耗品費         | 300,000   |           |
| 食料費          | 16,000    |           |
| 印刷製本費(紹介ブック) | 100,000   |           |
| 光熱費          | 400,000   |           |
| 修繕費          | 50,000    |           |
| 電話等          | 262,000   |           |
| きらりフェスタ保険料   | 7,000     |           |
| ネットワーク保守     | 66,000    |           |
| 警備業務外1業務     | 93,000    |           |
| コピー機等使用料     | 723,000   |           |
| 講師謝礼         | 6,000     |           |
| 消耗品費         | 3,000     |           |
| 食料費          | 3,000     |           |
| 町支出合計        | 3,533,000 | 774,000   |
| 補助金分減額       | 3,033,000 | #REF!     |